

問題編

変更箇所	旧（3年後期）	新（4年前期）
p 6 No. 2 差替え	「平成27年度乳幼児栄養調査」（厚生労働省）によると、毎日、朝食を「必ず食べる」と回答した子ども（2～6歳児）の割合は7割以下であった。	
p 33 No. 1 差替え	児童福祉施設における衛生管理の向上のため、日々の衛生管理状況を記録することは重要であるが、単に記録を増やすことは賢明ではなく、危害の発生防止に必要な記録とは何かを理解し、適切な記録をつけることが重要である。	
p 37 No. 1	知的障害児	知的障害のある子ども
p 37 No. 2	肢体不自由児は、日常生活動作の単位時間当たりのエネルギー消費量が障害のない子どもに比べて低い。	肢体不自由のある子どもは、日常生活動作の単位時間当たりのエネルギー消費量が肢体不自由のない子どもに比べて低い。

解答編

変更箇所	旧（3年後期）	新（4年前期）
p 6 No. 2 差替え	2 = × 【重要度A】 「平成27年度乳幼児栄養調査」（厚生労働省）によると、毎日、朝食を「必ず食べる」と回答した子ども（2～6歳児）の割合は 93.3% であった。	
p 33 No. 1 差替え	1 = ○ 【重要度B】 児童福祉施設における衛生管理の向上のため、日々の衛生管理状況を記録することは重要であるが、単に記録を増やすことは賢明ではなく、危害の発生防止に必要な記録とは何かを理解し、適切な記録をつけることが重要である（ダイジェスト版 p 89）。	
p 37 No. 1	知的障害児	知的障害のある子ども

令和4年（前期）子どもの食と栄養 一問一答200問 新旧対照表

<p>p 37 No. 2</p>	<p>肢体不自由児は、日常生活動作の単位時間当たりのエネルギー消費量が<u>障害のない子ども</u>に比べて<u>高い</u>。これは、肢体不自由児は…</p>	<p>肢体不自由<u>のある子ども</u>は、日常生活動作の単位時間当たりのエネルギー消費量が<u>肢体不自由のない子ども</u>に比べて<u>高い</u>。これは、肢体不自由<u>のある子ども</u>は…</p>
-----------------------	--	---